

2022年12月5日

SBI R3 Japan 株式会社

みずほリサーチ&テクノロジーズ、Datachain との クロスチェーン技術に関する技術連携を開始

SBI R3 Japan 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：藤本 守、以下 SBI R3 Japan）は、みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社（本社：東京都千代田区、取締役社長：吉原 昌利、以下 みずほリサーチ&テクノロジーズ）、株式会社 Datachain（本社：東京都港区、代表取締役：久田 哲史、以下 Datachain）と、ブロックチェーンのクロスチェーン技術に関する技術連携を開始しました。

ブロックチェーン技術の活用は、暗号資産や NFT(*1)、DeFi(*2)などに代表されるパブリックチェーンの領域だけでなく、エンタープライズ領域においても着実に進行しています。SBI R3 Japan が提供する Corda では、国内においてデジタル証券や貿易金融、トレーサビリティ等のサービスが商用化され、デジタル通貨やサプライチェーン・ファイナンス、CO2 排出量算出等のユースケースも検討されております。多種多様なデータをブロックチェーン上で管理するトレンドはさらに加速していくことが予想され、より便利なサービスを実現するためには、ブロックチェーン間を相互接続することが求められます。

Corda Network(*3)に属する Corda アプリケーション同士の相互接続であれば、既にその技術は確立しており、商用での利用が可能な状況ですが、Corda と他のブロックチェーンの間の相互接続についてはクロスチェーン技術の検討が必要となります。

本取組みでは、異なるブロックチェーン間の相互接続のためのクロスチェーン技術について SBI R3 Japan は、みずほリサーチ&テクノロジーズ、Datachain と連携し、クロスチェーン技術への理解を深めると共に同技術を用いた具体的なユースケースについて検討する予定です。

今後、SBI R3 Japan は、今回の技術連携を皮切りに、みずほリサーチ&テクノロジーズ、Datachain と様々なユースケースにおけるクロスチェーン技術の適用についてさらに検討してまいります。

■みずほリサーチ&テクノロジーズについて

社名 : みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社
所在地 : 東京都千代田区神田錦町 2-3
代表者 : 取締役社長 吉原 昌利
URL : <https://www.mizuho-rt.co.jp/>

■Datachain について

社名 : 株式会社 Datachain
所在地 : 東京都港区六本木四丁目 1 番 4 号
代表者 : 代表取締役 久田 哲史
URL : <https://ja.datachain.jp/>

■SBI R3 Japan について

社名 : SBI R3 Japan 株式会社
所在地 : 東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号泉ガーデンタワー19F
代表者 : 代表取締役 藤本 守
URL : <https://sbir3japan.co.jp/>

SBI R3 Japan は、日本における Corda ライセンスの提供ならびに運用支援、それらに先立つ導入支援、海外の Corda パートナーとの連携支援を目的として 2019 年 4 月より営業を開始しました。Corda は企業間取引での利用に特化したブロックチェーンプラットフォームであり、エンドユーザーである金融機関が主導し開発されたため、金融における業務要件を満たすものとして設計されています。特にプライバシーの面で優位性を持っており、取引を全ノードで共有することはせず、必要なノード間でのみ共有するため、第三者に取引内容を知られることはありません。

* SBI R3 Japan 株式会社は、SBI ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：北尾 吉孝、東証プライム市場：8473）の子会社です。

* 本文中に記載されている会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

*1 NFT: Non Fungible Token の略称。ブロックチェーン等を用いて移転することができる、一意で代替不可能なデータの総称。

*2 DeFi: Decentralized Finance の略称。ブロックチェーン等を用いて提供される非中央集権的な金融サービスの総称。

*3 Corda Network: ネットワーク参加者によって運営されており、共通のトラストルートを使用することにより、Corda アプリケーション同士の相互接続を可能としている。